

【問い合わせ先】

釜石海上保安部次長 菊田信夫
電話 0193-22-3830



釜石海上保安部
令和4年10月17日
午前11時00分発

鮟ヶ埼灯台120周年記念行事について

鮟ヶ埼灯台は、明治35年（1902年）3月1日に設置点灯されてから今年で120周年を迎えました。

20年前の100周年記念行事において、重茂、鵜磯、千鷲小学校の児童から作文等を預かり、タイムカプセルとして封印し、鮟ヶ埼灯台で保管していました。

本年は20年目の開封にあたる年となることから、釜石海上保安部は式典及び灯台の一般公開を下記の日程で実施いたします。

記

1. 式典（タイムカプセル開封及び封印式）

（1）日時・場所

11月6日（日）1400～1450

鮟ヶ埼灯台（岩手県宮古市大字重茂9地割字太平トド山46）

※荒天の場合は宮古市立重茂小学校体育館（宮古市大字重茂2-12）

（2）実施内容

100周年記念行事の際、重茂地区小学校児童の作文等を収納したタイムカプセル（灯ろう）の開封及び重茂小学校現役児童作製の作文等を同タイムカプセルへ収納する式典を実施します。

（3）式典参加予定者

宮古市長、重茂漁協組合長、重茂小学校長ほか卒業生6名、在校生3名

2. 一般公開

（1）日時・場所

11月6日（日）1000～1450

鮟ヶ埼灯台（岩手県宮古市大字重茂9地割字太平トド山46）

※荒天の場合は中止

（2）実施内容

鮟ヶ埼灯台に来訪された一般の方に灯台内部を公開します。

また、当日は、浄土ヶ浜ビジターセンター運営協議会が主催する「鮟ヶ埼灯台120周年記念みちのく潮風トレイル本州最北端トレッキング」が開催され、約30名の方が灯台を見学する予定になっております。

<鮟ヶ埼灯台の歴史>

鮟ヶ埼灯台灯台は本州最東端の地に位置する灯台として、明治35年3月1日に初点灯を迎え、昭和20年には戦災により破壊されたことから、昭和21年復旧工事が開始され、戦後直後で資材不足から再建まで5年を要し昭和25年6月に再建されました。

3 取材に係る連絡事項

- (1) 式典会場（鮭ヶ埼）までの移動は徒歩となりますので、歩きやすい服装でお越しください。
- (2) 車でお越しの方は、姉吉キャンプ場駐車場がご利用できます。
- (3) 式典会場（鮭ヶ埼）にはトイレはご在りませんので、事前に姉吉漁港遊歩道入口トイレをご利用いただくか、各自で簡易トイレの持参をお願いします。
- (4) 姉吉漁港から鮭ヶ埼灯台までの距離3.8キロメートルです。
みちのく潮風トレイルのコースとなっており、起伏に富んだトレッキングコースです。
トレッキングシューズ等の着用が必要です。
- (5) 式典会場付近は携帯電話が不感となる場所があります。
- (6) 式典の中止の可否及び会場の変更については11月4日午後4時までに連絡します。
なお、当日気象状況の悪化等により、式典を中止する場合があります。

取材希望がある場合は、11月2日（水）までに、別紙「鮭ヶ埼灯台記念行事取材申込書」に必要事項を記入のうえ、釜石海上保安部交通課まで、ご連絡願います。

「鯨ヶ埼灯台記念行事取材申込書」

釜石海上保安部 あて

1 社名

2 氏名

3 連絡先電話番号（必須）

釜石海上保安部交通課

電話 0193-22-3830

FAX 0193-22-4190

メール jcg2kamaishikotsu1-8r5j@mlit.go.jp